



2026 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社小田原エンジニアリング
代 表 者 代表取締役社長 保 科 雅 彦
(コード番号 6149 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先
役職・氏名 管 理 部 次 長 小 泉 紳 一
(電話 0465-83-1122)

2025 年 12 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 2 月 14 日に公表いたしました 2025 年 12 月期通期連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異

(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	2,400	2,440	1,700	297.91
今回発表実績(B)	18,238	3,051	3,183	2,315	405.05
増減額(B-A)	738	651	743	615	
増減率(%)	4.2	27.1	30.5	36.2	
(ご参考)前期実績 (2024 年 12 月期)	13,175	1,163	1,294	865	151.75

2. 予想数値と実績値との差異の理由

売上高につきましては、巻線機事業において、翌期に売上を予定していた案件を前倒しで売り上げたことに加え、送風機事業において、お客様の在庫の消化が進んだ影響で工作機械や産業用ロボット向け軸流ファンの需要の回復基調が続き売上が増加したこと等により、前回発表予想を上回りました。

利益面につきましては、巻線機事業において、生産量が増えたことで固定費等の負担が軽減され製造原価を低く抑えられたことや、利益率の高い追加治具・改造案件・消耗品・予備品等が好調に推移したこと、送風機事業において、工作機械や産業用ロボット向け軸流ファンの売上が増加したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を上回りました。

以 上